

# たんぽぽぐみだより

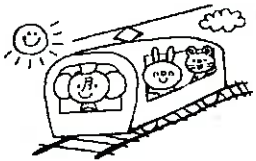
第4号

令和元年9月30日(月)  
荒川区立東日暮里幼稚園

長い夏休みが明け、あっという間に1か月が経ちました。夏休みはいかがお過ごしでしたか？お家の方と一緒に作っていただいた『夏休みの思い出』は、子どもたちが過ごした楽しい夏休みの様子が詰まった作品になっていて、とても楽しく拝見しました♪きらきらした笑顔で夏休みに経験したことを話してくれる子どもの様子からも、充実した夏休みを過ごしていたのだなあと嬉しく思いました。

2学期もたんぽぽ組の子どもたちは元気いっぱい！だんだんと過ごしやすくなってきた気候の中で、身体を思い切り動かして園庭を駆け回ったり、友だちと一緒にごっこ遊びを楽しんだり、いくつもの廃材を組み合わせて制作に熱中したりと様々な遊びを楽しんでいます。

2学期は運動会や遠足、様々な季節の行事があります。様々な場所へ行って興味や関心を広げたり、たくさんの経験をとおして、友だちと一緒に活動することへの楽しさを深めていくことでしょう。そんな子どもたちの思いや気付きを捉えながら、学級のみんなで成長していくことのできる2学期にしていきたいと思います。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



## 上野動物園遠足 たのしかったね！

2学期最初の遠足は上野動物園でした。これまでに行ったことのある子も多く、「〇〇の動物がいるんだよ！」「〇〇が見たいなあ。」と当日まで期待を膨らませていました。当日はお天気が心配されていたので、前日の降園時に「もしかしたら雨が降ってしまうかもしれないんだって…」と伝えると、「お空にパワーを送ろう！」との提案がありました。みんなでお空に向かって手をかざし、「パワー——！！」と晴れることを祈りました。そんなみんなの思いが届いたのか、当日は遠足日和となりました。

上野動物園では学級ごとに園内を探検しました。様々な動物をじっくり見たり、「かわいい～♡」と言いながら動物を見つめたりする子どもたち。ゴリラゾーンでは、最初はおしりを向けて寝ていたゴリラがむくっと起き出し、その場にもう一匹のゴリラが赤ちゃんゴリラを連れてやってきました。仲のいい家族なのかと思いきや、その後ゴリラの喧嘩が勃発…！迫力あるゴリラたちの様子に圧倒される子どもたちでした。トラゾーンでは、遠くにいたトラに向かって「こっちに来てー！」とみんなと呼びかけると、願いが届いたのかとても近くを歩いてくれました。他にもたくさんの動物を見ることができました。自分が感じたことや思ったことを友だちに伝えながら、普段の幼稚園生活とは違う経験をまた一つ重ねることができました♪



## お寿司やさんがオープンしました♪

2学期に入ってすぐのこと…。「おすしやさんを作りたい！」という子の声が上がりました。1学期に制作していた手作りお寿司を使って遊び始めましたが、子どもたちの中ではおすしやさん＝回転寿司のようで、「レールがないよ！？どうする！？」と、回転寿司のレールづくりが始まりました。自分たちの遊びに必要な場所や物を、「自分たちで作ろう！」とする姿が見られるようになってきた子どもたち。担任と一緒に自分たちのイメージを実現させるために考え始めました。私自身も回転寿司の再現に子どもと一緒にたくさん悩みました…（笑）

**回転寿司1号店**…まずは椅子を円形に並べて、そこにお寿司を置いてみました。お寿司やさんの衣装を着て、気分十分にオープン！しかし、遊びを進めていくうちに、「本当に回るレールを作って、お寿司が回るようにしたい！」との声がたくさん上がりました。

**回転寿司2号店**…そこで、今度は段ボールでレールを作り、椅子の上に乗せたり、机の上に乗せたりしながら試行錯誤。「こんなのはどうかな？」と、ゲームボックスを持ってきて提示してみると、「いいね！」とゲームボックスを四角に並べました。さて、問題はどうやって回転を再現するか…。子どもたちから出てきた案はスズランテープの上にお皿を等間隔に並べてレールの上に乗せるというもの。しかし、それだとうまく回転が再現出来ず、納得いかないようでした。そこで、四隅にトイレットペーパーの芯を支柱として立て、引っ掛かりができる場所を作り、くるくると自分で回すことができるようにして子どもたちに提案してみると、イメージにヒット！スズランテープよりリボンを使った方が、摩擦の関係から上手くいくことも発見し、改良を重ねながらオープンした回転寿司2号店。遊びが進んでいくうちに、「メニューがあった方がいいんじゃない！？」、「お客さんが分かるように、（保育室）の出口にも看板を作ろうよ！」など自分たちから考えを出して、夢中になっていきいきと遊ぶ姿が見られました。もも組やすみれ組の友達もたくさんお客さんとしてやってきてくれて、大繁盛となりました♪

自分たちの生活の中で関わる身近なものになりきってごっこ遊びをするのが大好きなたんぽぽ組の子どもたち。他にも警察官や電車の運転手、探検家（！）などなど…様々な人に変身して遊んでいます。今後ごっこ遊びの中から生まれる人との関わりや身近な事象への興味を大切にしながら、夢中になって子どもたちが遊び込めるように援助していきます。

